スマートアグリ推進セミナーのご案内

~ロボテックス・精密農業から植物工場まで~

わが国の農家戸数は一貫して、毎年4~5%の減少が続いています。また基幹的農業従事者の平均年齢は65.8歳(2010年)で、労働力不足は深刻な状況にあります。日本農業の持続的な発展のためには、農業経営の経済的な採算性に適合するようなロボット化も含めた超省力技術の開発が不可欠です。そこで、この度農機の自動走行をはじめとした「農作業の自動化」、環境や生育状況を把握することで農業の効率化を図る「リモートセンシング」、生産物の流れを管理するため情報化(IT)を最大限利用した農業のスマート化を推進されている北海道大学大学院農学研究院教授の野口伸氏をお迎えして、北海道農業のスマート化推進に向けてセミナーを企画致しました。また道内における精密農業の取り組みと最新技術動向に関しては㈱岩崎精密農業チームの金子和真氏に事例の紹介をいただきます。皆様方におかれましてはご多用の折とは存じますが、是非多くのご参加をお待ちしておりますので何卒宜しくお願い致します。

記

■開催日時:平成27年7月24日(金)13:30~15:40

■会 場:かでる2・7 1040 会議室

札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 TEL 011-204-5100

■プログラム 13:30~14:40



基調講演 「スマート農業の展開に向けて ~ロボテックスの応用から植物工場まで~ 北海道大学大学院農学研究院教授 野口 伸氏

【プロフィール】

1990年-1996年 北海道大学農学部助手、1997年-2003年 北海道大学大学院農学研究科助教授、1998年-2001年米国イリノイ大学農業工学科非常勤准教授、2004年-現在 北海道大

学大学院農学研究院教授、2007年-2010年米国イリノイ大学農業工学科客員教授、2010年-現在中国華南農業大学 Ding Ying 客員教授、2010年-現在 中国農業大学客員教授。

14:40~15:20 講 演 「精密農業の取組み事例と最新技術のご紹介」 (株) 機 場 崎 企 画 調 香 部 企 画 開 発 グ ループ 精 密 農 業 チーム 金 子 和 真 氏

15:20~15:40 質疑応答 ■参加費:一般3,000円

北海道産学官研究フォーラム・北海道 GIS ・ GPS 研究会、後援団体会員、官公庁 2000 円 参加費振込先:北洋銀行 本店営業部(普) 1822587 北海道産学官研究フォーラム 宛

■主催:北海道産学官研究フォーラム/北海道 GIS • GPS 研究会

後援依頼: Digital 北海道研究会、写真測量学会北海道支部、地理情報システム学会北海道支部、 高度情報化農業研究会

■連絡先:北海道産学官研究フォーラム/北海道 $GIS \cdot GPS$ 研究会(担当 藤原) $\overline{}$ 060-0807 札幌市北区北 7 条西 5 丁目 6-1 ストークマンション札幌 507 号室

TEL 011-374-6836 FAX 011-312-7557 E-mail: tatsuya.fujiwara@gmail.com

参 加 申 込 書

申込み先:北海道産学官研究フォーラム/北海道 GIS ・ GPS 研究会

事務局: (担当:藤原)

FAX にてお申込みの場合は、下記参加申込書に必要事項を記入し送信してください。

FAX: 011-312-7557

E-mail にてお申込みの場合は、必要事項を記入して送信してください。

E-mail:tatsuya.fujiwara@gmail.com

電話にてお申込みの場合は、下記番号におかけ下さい。

Tel: 011-374-6836

2015年7月24日(金)の「スマートアグリ推進セミナー」に参加します。

所属(会社)名	役職名	氏名

申込み期限:2015年7月22日(水)

【ご担当者】

所 属:	
ご担当者:	
住所	
Tel:	
F-mail·	

- 注1 ・ E-mail アドレスをお持ちの方は、連絡を行う場合がありますので必ずご記入お願いします。
- 注2 ・情報につきましては、当研究会の連絡以外に使用いたしません。
- 中3・定員になり次第締め切らせていただきます。